

古き良き東南アジアの魅力を味わう

癒しの国、ラオス・ネイチャーハイキングと 世界遺産ルアンパバーン7日間

お申込みは
こちら

ラオスは、東南アジアの中でもっとも素朴で古き良きアジアの雰囲気を感じさせる国です。日本とよく似た山岳地帯で手軽に楽しめる登頂コースや、美しい滝まで訪れるコースを歩き、世界遺産に登録されているルアンパバーンの街や自然豊かな美しい素朴な町バンビエンも魅力です。ホテルは4つ星クラスを利用します。

発着地 東京・大阪・名古屋・福岡

歩行時間  **宿泊高度**  **宿泊施設**  (全ホテル)

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
12/11(金)～12/17(木)	¥468,000	3/5(金)～3/11(木)	¥468,000
1/8(金)～1/14(木)	¥468,000		

●燃料サーチャージ(2026年4月24日現在：目安約39,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京または大阪から大阪まで同行します。

●最少催行人数：7人 ●食事：朝5回、昼5回、夕4回

●利用予定ホテル：ピエンチャン/ドンチャンパレス バンビエン/エレファン
トクロッシング ルアンパバーン/グランドホテル

●一人部屋利用追加料金：¥84,000

●利用予定航空会社：ベトナム航空、ラオス航空、タイ国際航空

私がご案内します



久保典彦
(くぼのりこ)
1/8発同行

ニューヨークタイムズで行きたい国 一位に選ばれたラオス

日本の本州とほぼ同じ面積をもち、ニューヨークタイムズで行きたい国世界第一位に選ばれたラオス。東南アジアの中で、一番素朴で古き良きアジアの雰囲気を感じる国です。ラオスは海と接しない内陸国で、国土の多くが山岳地帯で占められています。メコン川はラオスを貫いて流れており、ミャンマーとタイとの国境をなしています。そして、なんととってもラオス人の穏やかさと優しさに出会えることが一番の魅力でしょう。日本とも関係が非常に深く、1970年代に日本の協力で開発した水力発電ダムが発展しており、「東南アジアのバッテリー」とも言われています。



▲ラオスの大自然を歩く

【日程】①東京発→東南アジア経由→首都ピエンチャン ②ピエンチャン市内観光、ラオス鉄道でバンビエン ③☆バンビエン・ネイチャーハイキングを楽しみます。その後、プーカム洞窟、ブルーラグーンの観光 ④ラオス鉄道にて世界遺産の古都ルアンパバーンへ。⑤☆ルアンパバーン郊外にあるカム族の村を訪ねてハイキング。⑥ポートでメコン川クルーズ。その後、パワウ洞窟へ。夜、ルアンパバーン発→東南アジア経由→各地へ。